

# 今年もやります、10月6日！ 「WORLD FOOD NIGHT 2023 with 横浜」開催

食料問題解決への一歩、一緒に踏み出してみませんか？

横浜市では、10月の食品ロス削減月間・「世界食料デー」月間に合わせ、「世界食料デー」月間2023<sup>※</sup>と共催で、「WORLD FOOD NIGHT 2023 with 横浜」と題し、今年もオンラインイベントを開催します。

今回のイベントでは、「世界とつながるわたしの食卓」をテーマに、世界の食料事情に詳しい3名の有識者をお呼びし、参加者の皆さんと一緒に世界の食料問題について学びながら、わたしたちの日常生活でできる「小さな行動」が、世界の食料問題の解決にどのようにつながるか、考えていきます。

※ 「世界食料デー」月間2023とは：日頃から飢餓や食料問題の解決に向けて様々な活動を行っている NGO/NPO や国際機関などで構成される団体です。

## 1 日時

10月6日（金）19時～20時30分

## 2 開催方法

リモートシステム「Zoom ウェビナー」を用いてオンラインで実施

## 3 定員

450名

## 4 参加費

無料（要事前申込）

## 5 参加方法及び申込期限

「世界食料デー」月間のホームページから、10月5日（木）までにお申込みください。

※定員に達し次第受付を終了します。

<https://forms.gle/KdSHDcjo64BGqEUw5>



## 6 内容

- テーマ1 「たくさん輸入して、たくさん捨てる日本、このままで大丈夫？」  
登壇者によるパネルディスカッションを行います。
- テーマ2 「小さな行動が世界を変える力になる」  
事前アンケートの回答に、登壇者からコメントをいただきます。

**登壇者:**

● **日比 絵里子 (ひび・えりこ)**

**国連食糧農業機関(FAO)駐日連絡事務所 所長**

兵庫県神戸市出身。上智大学法学部で法学士、英国レディング大学大学院と米ワシントン DC ジョーンズホプキンス大学大学院 SAIS で国際関係学修士号を取得。銀行や新聞社勤務を経て、1995 年に国連人口基金 (UNFPA) ニューヨーク本部に入職。同アジア局、アフリカ局、中央アジア 5 か国現地事務所、本部人道支援局、バンコクのアジア太平洋地域事務所での経験を経て、2011 年に FAO 本部戦略企画室に異動。その後、紛争下の FAO シリア事務所長として人道支援を実施。2016 年からサモア独立国の大洋州事務所長として島嶼国 14 か国の現地代表を務めた。2020 年より現職。



● **岡根谷 実里 (おかねや・みさと)**

**世界の台所探検家**

1989 年、長野県生まれ。東京大学大学院工学系研究科修士修了後、クックパッド株式会社に勤務し、独立。世界各地の家庭の台所を訪れて一緒に料理をし、料理を通して見える暮らしや社会の様子を発信している。講演・執筆・研究のほか、全国の小中高校への出張授業も実施。立命館大学 BKC 社系研究機構客員協力研究員、大阪大学感染症総合教育研究拠点(CiDER)連携研究員。近著に「世界の食卓から社会が見える(大和書房)」。



**モデレーター:**

● **平井 巧 (ひらい・さとし)**

**株式会社 honshoku 代表**

1979 年東京都生まれ。新潟大学理学部卒業。広告代理店での企画営業を経て独立。「サルベージ・パーティ®」を中心に企業・行政の foodloss&waste にまつわる課題解決を手がける一般社団法人フードサルベージを設立。食のクリエイティブチーム株式会社 honshoku では、「食卓に愉快的風を。」をキーワードに、食にまつわるコンテンツ運営、クリエイティブ制作、プロデュース等を行う。2020 年に食の学び舎「foodskole(フードスコレ)」を開校。2021 年に食のウェブマガジン「shokuyoku マガジン」を創刊。



**お問合せ先**

資源循環局 3 R 推進課長 津島 邦宏 Tel 045-671-2563